

公表

事業所における自己評価総括表（児童発達支援事業）

○事業所名	留萌北部地域子ども発達支援センター		
○保護者評価実施期間	令和8年2月1日		～ 令和8年2月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7人	(回答者数) 6人
○従業者評価実施期間	令和8年2月1日		～ 令和8年2月6日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4人	(回答者数) 4人
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月1日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者への相談支援	保護者同伴での支援を行っているので、実際に支援内容を見ていただきながら直接支援内容の説明や相談にあたっている。	個別の面談を設け、より保護者の声を聞きながら計画や支援に活かしていきます。
2	保護者交流の機会を多く企画	毎月グループ活動を行っており、保護者の交流の機会や座談会を開催している。気軽にお喋りができる雰囲気意識している。	今後も意識的に保護者交流の機会を作っていく。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	建物の老朽化に伴う衛生面の保持の難しさ	建物が老朽化しており、夏は結露がひどく、冬はとても寒い。その影響で衛生面でも不安な面がある。	役場が所有している建物なので、役場と相談しながら改善策を講じている。
2			
3			